

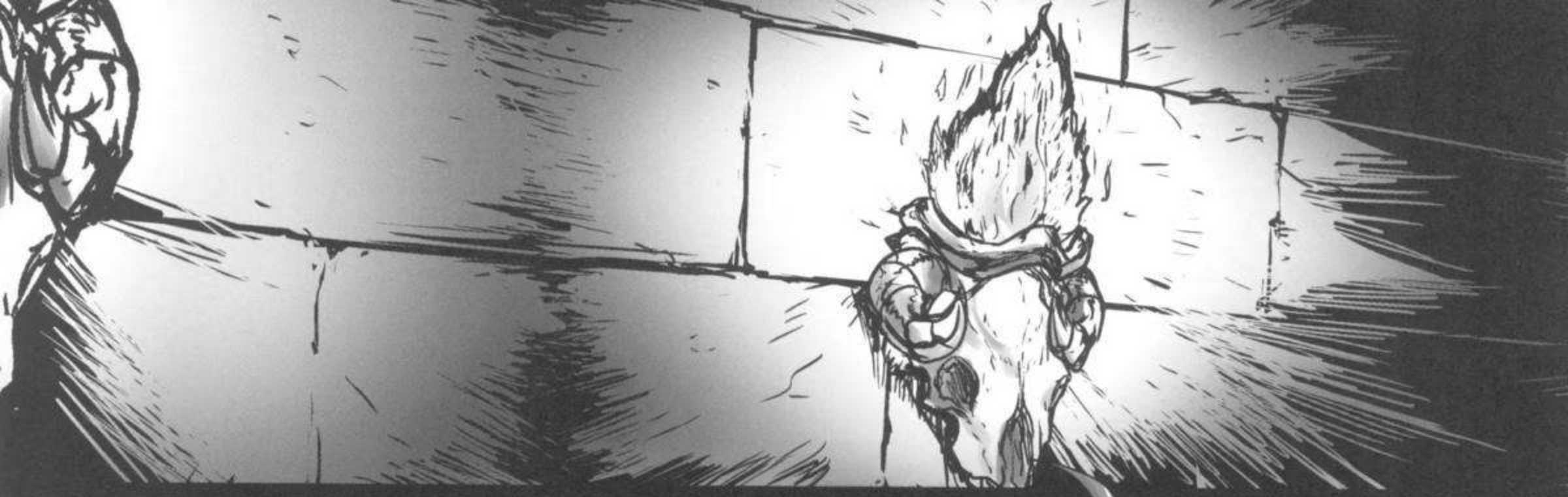


絶対  
☆  
服従

神羅遊戯

2

DOJIN  
R18  
成人向け



一体お母さんは何を考えているのよ……  
あんな奴を連れてきて

はは。そう言わないで。アスモ。



アスタママの  
気まぐれはいつもの「アスタ」だから



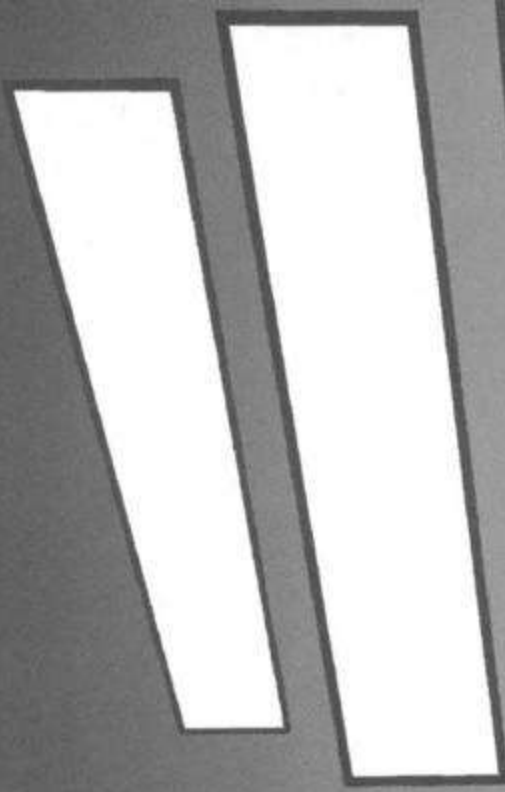
魔剣王ベルゼビュート

魔戦姫アスモディエス





中央王国



これはそうだけど……



それでお前がこの  
皇魔城に来た理由は何だ

神魔王ベリアル



ほ……あの時の戦争で  
絶滅したと思ったが……



大丈夫ですね？ベル様？  
私が拾ってきたので、  
責任を持って育てます♡



は…はいっ！  
昔の過ちを洗い流そうし、  
この身を捧げて皇魔族様に  
奉仕をしようと思ってきました。



ふう…アルフィーネ。  
君までそう言うなら…  
よし、許可しよう。

かん…  
感謝致します…！



ベリアール様、  
あの方もいい気持ちでお越しになったし、  
アスタロット様もお望みしているそうです。

神魔后妃アルフィーネ

もちろんお母さんの  
あんな気まぐれはよくあることだけど…



何だかすつきりしない…



どうしてあいつを見ると前に戦った  
邪神君が思い浮かんだんだろう。



他の人たちは何ともないようだが…  
やっぱあいつを連れてきたお母さんと話を…

うん？  
お母さんの部屋から何かの音が…？



おお、  
パルル

はあ

はあ



………？



これはいつたい何

なぜお母さんとあいつが



ああん♡しゆき  
おちんぼ奉仕  
だーいすき♡

ス  
キョ

ス  
キョ

ふひひっー  
奉仕はお気に召しましたか？

ぶひっ。偉大なる皇魔族の皇后様が  
卑賤な奴のちんぽにこんな狂うなんて  
これは、ただの肉便器じゃないですか？



そうです。  
私はラード様のちんぽ無しには  
生きていけない  
ラード様だけの肉便器です♡



だからこの肉便器に  
おめえの精液を

よーし！  
おめえが好きな精液子宮便所で  
しっかり受け取れ！  
うおおっ！！



お！♡おおっ！♡  
ご主人様の精液！

いくら……  
お母さんが茶目っ気が多くて気まぐれだと言っが……  
これは……  
これは違う。

ふっ

子宮破裂しちゃう……♡♡

げんげん♡♡

ああー  
またダラダラして……  
肉便器の性能が全然良くないなー

どろろ

おい。  
ぼーっとせず早くちんぽの掃除して

あんな顔を……



あ…落ち着いてください。  
の姫様。  
何か誤解があるそうです。



はは、一体何の話ですか？

黙れ！  
いくらお母さんが気まぐれだとしても、  
そんなことまでする方ではない！



今すぐお母さんを元に戻して！



どうにも飲み込みが  
悪いそうだね。

びひっ?!



お前の首の上にあるのが  
そのままでありたければ、  
早く正しいことを言った方が良かったろう

ひ：ひひ、  
私を殺したら  
おっしやったことは  
永遠に解決できないと思います。

わ：分かりました。  
望み通りにして上げます…

その代わりに望み通りに  
する前に僕と対決してください。

はあ？何で私が？

そのまま  
死んだ方がいいくらいにしてあげる  
じつもんてんてん？

望み通りにしてあげた後は  
どうせ殺すじゃないですか？  
勝負がどうであれ、望み通りに  
すぐにやっつてあげます。

何を企てたのか分からないけど…  
事前起こりうる不祥事はす  
べて対処しておいた。



何をしてもその対決を  
受け入れなければならぬということだね。  
よし、君の望み通りにしてやる。  
どうせ結果は明らかだから。



おい。メル師匠。  
アスモ見てない？

いいえ。  
私も見ておりません。  
王子様。

ふーむ。  
あいつ、どこいったんだろう。  
もうすぐガイレンオーが  
放送される時間ですが

それ…



さあ！  
お前が望む通り対決だ！  
お前も早く服を脱いで準備しろ！

ふひひっ。  
はーいはい。  
分かりました。



おひひっー  
この城に来た初日から  
すでに事前作業はしておいたぞ。  
こんな風を楽しむのも楽しいな



ふん、  
私より相手をもっと行かせば  
勝利でしょ。



さあ。  
私も準備ができました。  
では正々堂々とやってみましょう。  
ーセックス対決ールールは  
よくご存知ですよね？



うむうむ。  
そうです。



あれ？  
自信満々だったの  
私のちんちんに  
怯えたんですか？

お前は誰かよ！  
お前は誰かよ！  
お前は誰かよ！



それでは  
先攻はお  
姫様に譲ります。

お前は誰かよ！



さあー  
ここにいますー  
ここにいますー

JJの野郎……



おおっ！



熱心にしてはいるが…  
このくらいは耐えられるんですね。  
私の弱点を攻撃するなら、ともかく…

おやぢ、これは聞かなかった  
ことにしてください。(笑)



ああー！  
だめですーここを攻撃されたら  
ヤバイだ！(笑)

ふん！  
私がお前の事情なんか  
大目に見る必要ないだろ

パー✓

お。おおおっ！  
高貴な皇魔族のお姫様の  
お肉パイズリと  
肛門掃除の同時攻撃とは——！

ふん、情けなく叫ぶとは。  
早く行っちゃええ！



うおおっ！  
出る——！  
ぶひひっ——！



がはー

…こいつの精液が  
こんなに臭くて重いとは…  
こんなものを体で受け取るとしたら…

そんなにおいしいというように見ているのではなく、  
今回は僕が攻撃する番です。

おおっ。  
ここはもうビチャビチャ  
もう準備完了ですね。  
私の精液が気に入ったようですね。  
ぶひっ

私がいっせいに  
あいー

な…何がビチャビチャなんだ！

どろろ





えーでもこんなにスムーズに入るんじゃないですか？



じゃあ、この寂しくちんちんを待つおまんこに早く入れないといけませんね





金玉で私の精液たちが  
お姫様と謁見する

成熟した母親とは違い、  
みずみずしい味わいが感じられる  
高貴なおまんこです！

おっ



どうか子宮で  
盛大に歓迎してください！！！！

ビュルル



は…はあ…  
い…今になって  
後悔するみたいだね。  
これでもう2回…

ふう…これはあまりにも危ないですね…  
こんな極上のおまんことは

しゅ



な…何だと…？

ああーあれですね。  
ラードの体液は  
メスを発情させる  
成分があるんですよ。

特に精液は  
一番効果が高いです

さあさあ  
対決はまだ  
終わってないですよ



急にお腹が…  
子宮が…！

！？

な…何と…

はお、私の精液を子宮に直接もらっても  
こんなにも耐えるなんて…  
お母さんと違って強いですね。



「ん」こんなもの…  
精神さえしっかりすれば



それにしても、  
お姫様の肛門も  
寂しいように  
ずっとビクビクしていますね。  
えいっ

ズ  
キッやあ!

おやおや。  
攻撃すべきところを  
ちゃんと見つけたようですね。





おぼろおぼろ

おぼろおぼろ



ぬるー



お前…  
ここは入れる穴じゃない！



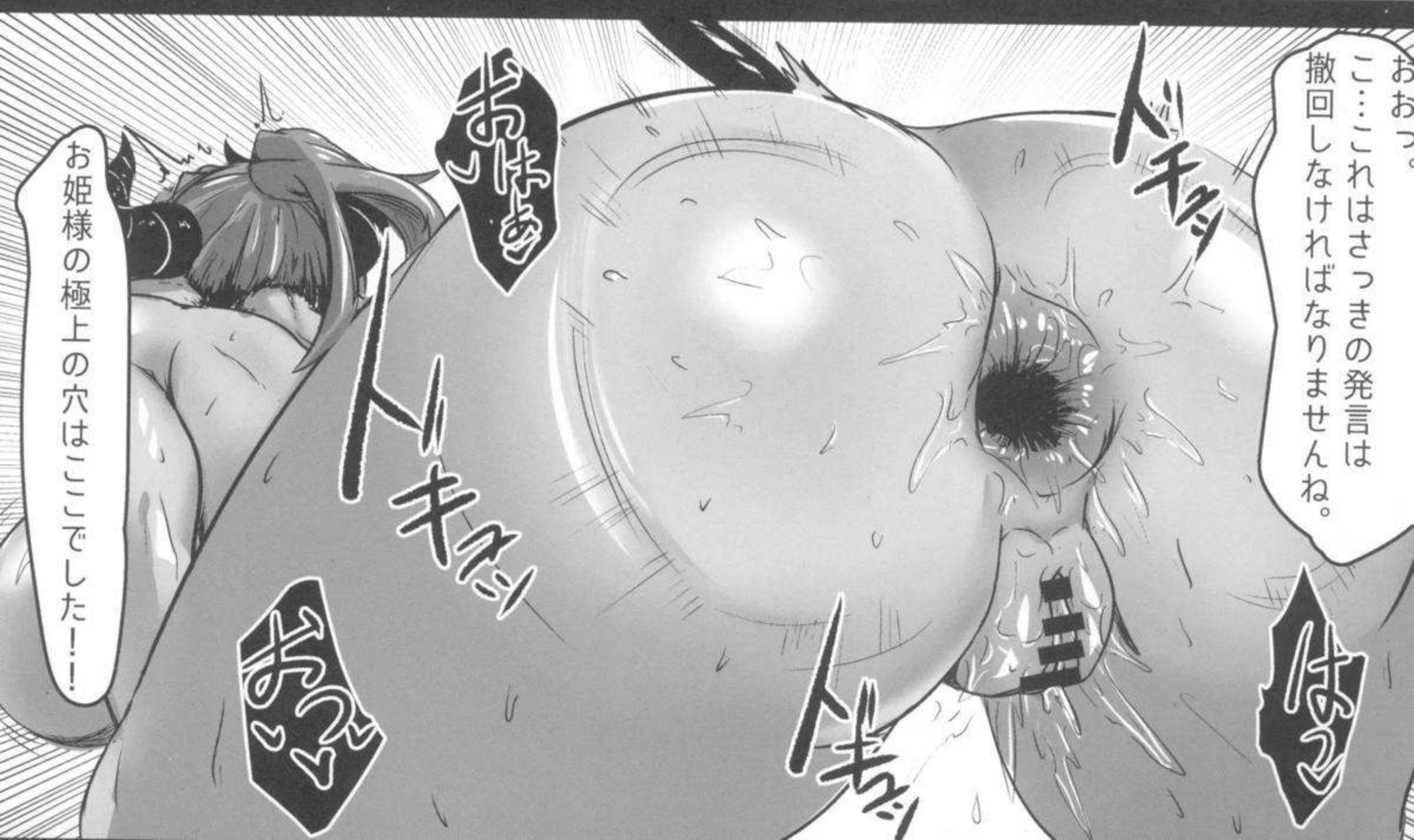
精液の排泄口ですから…



ここもしっかりした…



心配しないでください。  
お姫様



お姫様の極上の穴はここでした…！

おはは

おはは

おはは

おはは

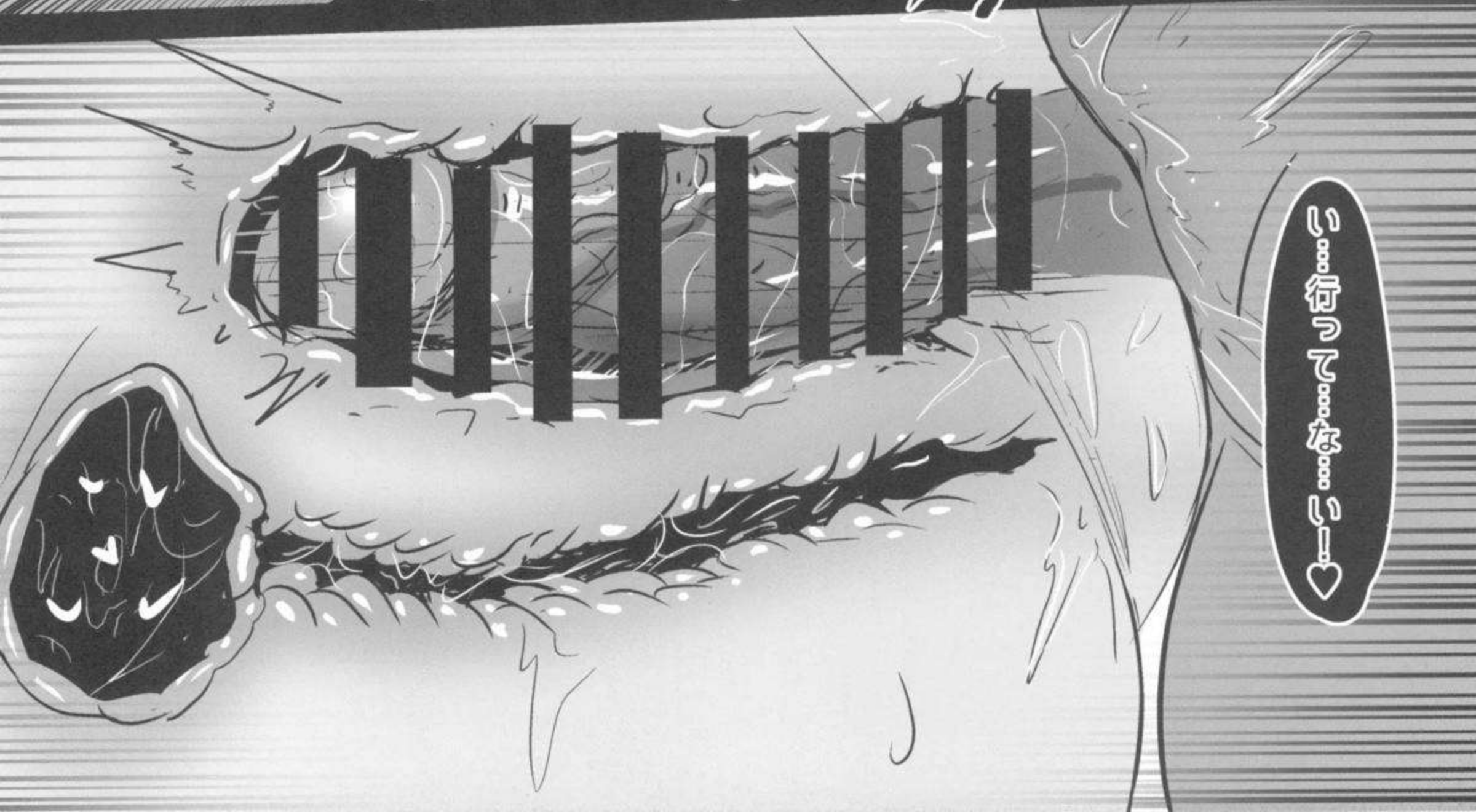
おはは

おおっ…  
ここ…これはさっきの発言は撤回しなければなりませんね。



お姫様も肛門がいいようですね。  
刺すたびに行っっていらっしやるんじゃないですか

お姫様



い…行っって…な…い…い…♡




「この…野郎…  
私に「こんな」…  
絶対殺す…！」



ふーむ、  
果たして誇り高いお姫様ですね。  
では、これはどうでしょうか。  
ふひー





ああん?!  
殺すって何を殺すんだよ!

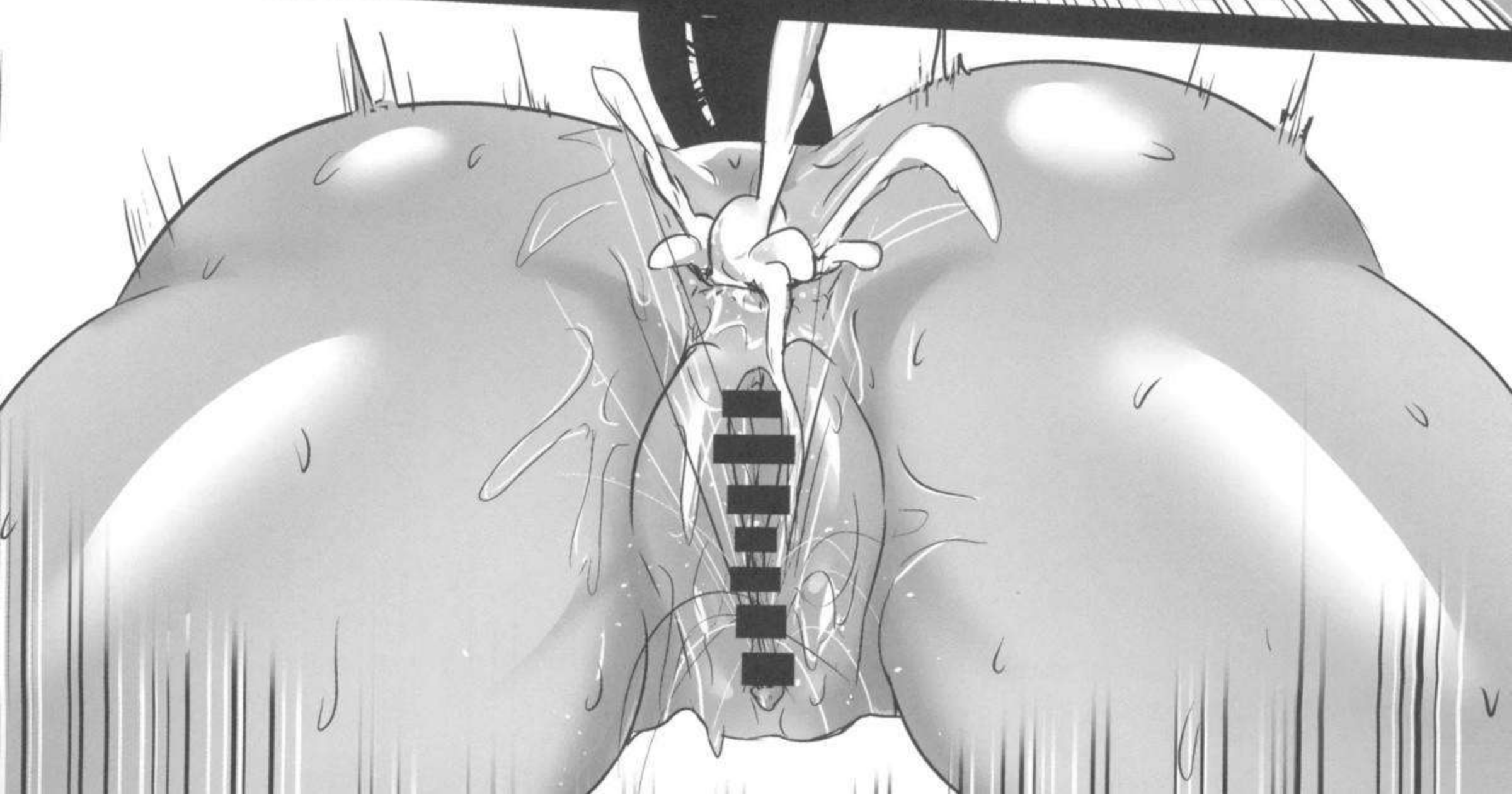
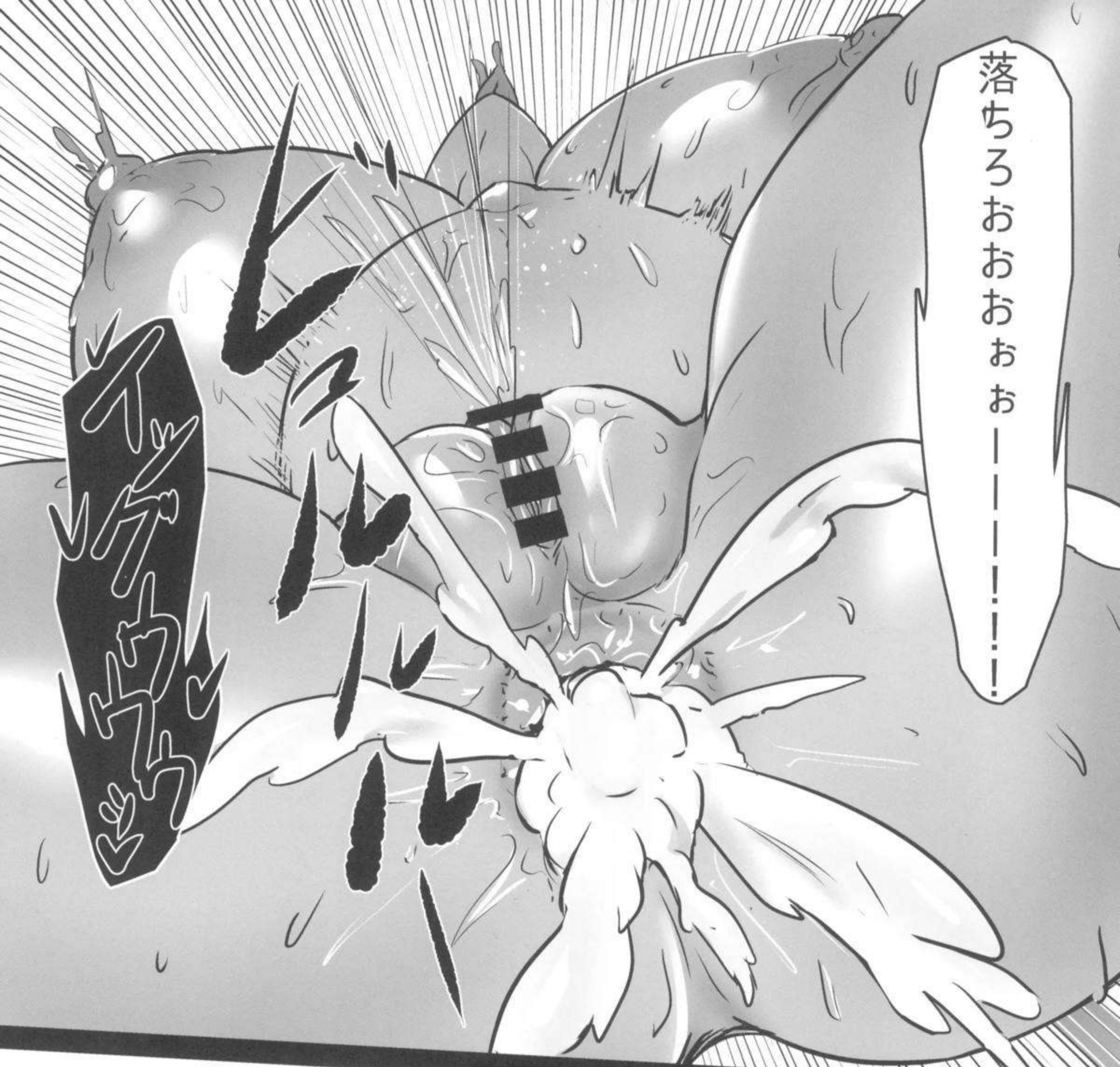
さっきから大事なようにちんちんを  
しっぽで包んで腰を振るメスが!




今日一番濃くてどっしりとした精液、  
おめえが好きな肛門に飲めさせてやる!

だ!だめ!  
そんなの肛門に入ったら!!!

落ちろおおおおお——！





ふうー おやおや急に燃えてしまい、  
重要な対決を忘れるところでした。

結局私がお姫様より  
たくさん行っちゃったから(笑)  
敗北ですね。

代わりに他のことで勝って、  
良いものを得たから…  
ふひ



皆さん、こんにちは。

exabyteです。

初めてのコミケ参加以来、たいたい3年ぶりですね。

これまで色んなことがあり、みんなにとっても大変な時期でした。

皆さん、うまく克服されたと信じています。

私は現在進行形で大変な状況です。

実はこの後記をご覧になっていたら幸いなことでしょう。

すぐ明日コミケ参加のために日本に行かなければならないが、まだ原稿をする途中なので結構長い期間休んだせいか、初めて参加した時も締め切りに追われて「次はこうならないようにしよう」と思ったんですが、全然成長できませんでした。

はい、実は僕が全部のんびりしたせいです。たすけて

数年ぶりに出た前作の続編です。

初めての作品の足りない点や残念な点を補完したかったが、

今は生き残るだけで精一杯ですね。

予定通り2冊は娘のアスモディエスの話でした。

僕の中のアスモはお尻を苦しめないといけないうようなイメージなので、

そちらに進みましたが、皆さんにもその感じがちゃんと伝わってほしいです。

とにかく今は色々良くなったので、次のイベントにも参加して一生懸命に活動したいです。

次には一回休むという感じで、オリジナルとか他のキャラクターで本を出そうかと思ってます。

もちろん、いつも計画はすごくいいと思いますが…

では、まだやるべきことが残っているので、これで失礼します。

お祝いの絵を描いてくださったMMさんありがとうございます。

ご購入、本当にありがとうございます。

# 妄想

vol.02